

大田区立新井宿福祉園

平成 26 年度事業報告

1, 事業概要

(1)事業種別:生活介護

(4)設立年月日:平成 11 年 4 月 1 日

(2)設立主体:大田区

(5) 所在地:東京都大田区中央 2 丁目 13 番 2 号

(3)運営主体 :社会福祉法人大田幸陽会

2, 職員配置計画

職員 24 名および嘱託医・専門講師等 3 名・合計 27 名

施設長 (管理者)	1名	支援係長 <small>(サービス管理責任者)</small>	1名	内科嘱託医	1名(1)
事務係長	1名	支援員	17名(1)	精神科嘱託医	1名(1)
事務員	1名	看護師	1名		
栄養士(支援員兼務)	1名	心理技術	1名	*専門講師(PT)	1名(1)

3, 今年度の重点目標に対する取組み状況

- 1) 利用者の将来に目を向けた支援を行います。
→口腔外科医師による定期的な口腔ケア、摂食についてのアドバイスを9回実施。医療的ケアを実施する職員は計6名となった(10月に4名研修終了)。煎餅乾燥機、生地保管用冷蔵庫を導入し、自主製造作業効率化と利用者支援時間の充実につなげた。
- 2) 施設機能を地域に還元します。
→子どもガーデンパーティー(新井宿地区)開催にあたり、「福祉園会場」として園1階ホールを開放。吹き矢体験、アクセサリー製作コーナーを開催。来場者は推定 400 名。7 月、大森第三中学校との運動交流会実施。中学生参加者 67 人。7 月、9 月、入新井第二小学校 5 年生の施設見学や作業交流会を実施。児童は述べ 180 人。6 月から事業所ホームページを開設。利用者家族、地域住民が施設をよりよく知る機会となった。第 16 回新井宿福祉園まつり実施(11月)。全参加者 1398 名。
- 3) 組織力を向上するため基準を明確にしながら職員の育成を図ります
→日課業務の可視化、標準時間の提示を行い、業務内容と時間を意識出来る職場風土の醸成に努めた。8 月に全支援員対象のバス添乗 OJT 実施。バス添乗業務の標準化を図った。11~1 月にアセスメント検討会を実施し視点の共有を図った。また、利用者の障害特性に合わせた支援の視点として、構造化に着目し、研究・研修を実施した。
- 4) 防災意識を高め、災害に備えた施設づくりをします。
→4 月利用者・保護者に「大規模地震発生時の緊急対応マニュアル」、「災害発生時のバス運行」の資料を配布、説明した。震災に備え、トイレ、その他活動室などの照明を順次 LED に交換した。外出時、緊急時の連絡手段として活用するため、8 月に携帯電話 3 台導入。また、3 月事務・支援係長による参集訓練他危機対応訓練を実施した。

4, 利用者受入状況

利用者状況

・障害程度区分	6	5	4	3	2	1	非該当	判定待ち	未	合計
男性	11	13	3	0	0	0	0	0	0	27
女性	7	5	1	0	0	0	0	0	0	13

・平均年齢:31.8 歳(男性平均:32.6 歳 女性平均:31.0 歳 最高齢:53 歳)

・ 利用状況等

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活介護	定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
	在籍	41	41	41	41	41	41	41	41	41	40	40	40	
	入所者	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4名
	退所者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2名
	開所日数	20	20	21	21	16	20	22	18	19	19	19	21	236日
	延出席者	712	721	753	733	554	713	737	630	639	645	655	700	8192名
	稼働率%	89.0%	90.1%	89.6%	87.3%	86.6%	89.1%	81.7%	85.4%	82.0%	84.9%	86.2%	83.3%	86.3%
	利用率%	86.8%	87.9%	87.5%	85.1%	84.5%	87.0%	83.8%	87.5%	84.1%	84.9%	86.2%	83.3%	85.7%
*利用率…在籍現員対比		稼働率…定員対比												

・ 入退所

	施設異動	新卒	在宅	転入等		計
新規利用者	0	4	0	0		4名
	施設異動	就労	死亡	転出等	在宅	計
利用終了者	0	0	0	1	0	1名

・ 通所方法

送迎バス	徒歩	その他	合計
39	1	0	40名

※送迎用マイクロバス 3 台

5, 平均工賃(就労継続支援 B 型)

年間作業売上金の分配 6, 0 0 0 円/人

6, 危機管理

- 1) 防災:防災訓練(11 回) 新入職員対象防火機器説明会(1 回) / 危機対応訓練(4 回)
- 2) 個人情報管理…社会福祉法人大田幸陽会「個人情報保護規程」に基づき対応
- 3) その他…「緊急時対応マニュアル」、「災害対策(消防計画含む)」及び「感染症マニュアル」、により対応

7, 職員研修実施状況

外部研修受講	延べ 74 名	内部研修実施(法人研修含む)	14 回
--------	---------	----------------	------

8, 地域・関係機関との連携計画

- 1) 利用者家族:保護者連絡会開催(12 回)/お知らせ発行(随時)
- 2) 地域連携・地域との共存:施設祭り/地域イベント参加
- 3) 実習生・ボランティア受入:実習生27名(うち利用希望5名) ボランティア延べ 692 名

9, 寄付

地域交流活動助成金(区社協)	60,000 円	
----------------	----------	--